

平成26年度予算見積調書

課室名：交通政策課
 担当名：交通企画・バス担当
 内線：2237

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
A38	交通網整備促進費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	交通網整備促進費		
事業期間	昭和43年度～	根拠法令	なし				戦略項目			
							分野施策	050202 便利な公共交通網の整備		
1 事業概要 交通網の整備促進に向け、連絡調整、施設の維持管理を行う。				5 事業説明						
(1) 関係機関との連絡調整費等 951千円				(1) 事業内容						
(2) 鉄道等の整備促進を目的とする同盟会等への参画負担費 160千円				交通網の整備促進に向け、連絡調整、施設の維持管理を行う。						
(3) 水上及び航空交通の施設に係る維持管理費 972千円				ア 関係機関との連絡調整費等 951千円						
				(ア) 臨時職員賃金・共済費 909千円						
				(イ) 会議室使用料 42千円						
				イ 鉄道等の整備促進を目的とする同盟会等への参画負担費 160千円						
				ウ 水上及び航空交通の施設に関する維持管理費 972千円						
				(ア) 川口防災船着場防護柵等修理費、土砂等撤去費、洪水時防護柵等撤去費 616千円						
				(イ) 秋ヶ瀬ヘリポート芝刈り、芝生管理等 356千円						
2 事業主体及び負担区分 県、協議会・同盟会 (県10/10)				(2) 事業計画						
3 地方財政措置の状況 なし				ア 鉄道の整備改善等に関する情報収集、関係機関との連絡調整						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.5人=14,250千円				イ 鉄道の整備促進を目的とする同盟会等への参画						
				ウ バス路線の維持と路線バスの利用促進に係る事業者及び市町村など関係機関との連絡調整						
				エ 川口防災船着場、秋ヶ瀬ヘリポートの適切な維持管理						
				オ 首都圏における空港整備に関する情報収集						
				(3) 事業効果						
				鉄道の整備改善・混雑緩和が図られ、利便性が向上する。						
				県民の交通需要の多様化に対応できるとともに、災害時の輸送機能が確保される。						
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
決定額	2,083	諸収入						2,062	76	
前年額	2,159							2,138		